

## 【随時3級 構造物鉄工作業】 ポリテクセンター千葉会場

「実技試験問題に『支給材料』『使用工具等』と書かれているもののうち、持参が必須のもののご案内です」

千葉県での受検で、ポリテクセンター千葉を会場として指定された場合は、下記の「寸法又は規格」及び「備考」の欄に記載してあるとおりのものを必ず人数分(または指定された数量)持参してください。なお、会場に準備してある当協会が指定した機器(溶接装置・ボール盤など)については、試験終了後必ず清掃のうえ元の状態に復帰するとともに、それらに破損・毀損等生じた場合(逆火させた吹管など含む)は、弁償していただきます。

また、持参した材料・工具が試験に使用できないものと認められた場合は、受検できない場合があります。よく確認のうえ持参してください。

### 実技試験 準備品リスト

(1名分)

改定日: 2022.6.6

○材料

確認: 2023.4

チェック欄	品名	寸法又は規格	数量	備考
	等辺山形鋼	SS400 50mm×50mm×6mm 長さ450mm	1	材料
	鋼板	SS400 9mm×300mm×300mm	1	材料
	六角ボルト	並目 M16×35	4	材料
	六角ナット	1種並目M16	4	材料

○工具等

チェック欄	品名	寸法又は規格	数量	備考
	被覆アーク溶接棒	JIS Z 3211軟鋼用被覆アーク溶接棒 E4319相当品 φ3.2	3	必ず、乾燥済みのものを3本以上準備すること 会場の乾燥機は使用不可
	ドリル	φ17 ※テーパシャンクドリル(MT2)に限る	適宜	必ず、1人当たり3本以上準備すること ストレートシャンクドリルは不可 間違えると受検できない
	切削油			必要なら持参すること(清掃用のウエス含む)
	切削油差し	切削油を含む(ただし、水溶性のもの)	1	ボール盤用持参可
	スリーブ及びソケット		1	
	石筆		1	
	溶接用保護面		一式	JIS T8142:2003相当品。ただし、自動遮光面式(液晶式等)は不可
	ハンマ		適宜	ポンチ打ち用 組立作業用
	けがき針		1	
	ポンチ		適宜	目打ち用 心立て用 ※『オートポンチ』等として市販されているものは使用不可。ハンマで施工すること
	やすり	平 荒目・中目 呼び寸法200~300mm	各1	
	たがね	平	1	
	スパナ又はモンキレンチ	M16六角ボルトの締め付けができるもの	2	
	ドリフトピン	φ17用	4	
	ワイヤブラシ		1	
	金属製直尺	300mm程度	1	
	スコヤ	平	1	さしがねでも可
	けがき用コンパス	200~300mm	1	
	筆記用具	鉛筆、消しゴム	一式	
	作業服等		一式	保護帽、安全靴、足カバーを含む
	保護めがね		1	JIS T8147:2016相当品
	しゃ光めがね		1	JIS T8141:2021相当品(ガス溶接・切断作業用)
	防じんマスク		1	溶接作業用
	手袋		1組以上	ガス切断用・溶接用保護手袋及び一般作業用手袋 なお一般作業用手袋は軍手でも可
	清掃用具		一式	ゴミ袋含む
	資格証等	ガス溶接作業主任者免許証、 ガス溶接技能講習修了証	1	
	安全又は衛生の特別教育修了 証明書又は自己申告書			修了証明書は写しも可
	飲料		適宜	熱中症対策、水分補給用
	受検票		1	コピーしたものは不可
	実技問題	当協会から交付した原本 ※試験結果が出るまでは処分しないこと	1	コピーしたものは不可

#### 注意

※規定の寸法どおりのものを準備すること。また必要に応じて予備も持参すること。

※不明な点、疑問点は事前に連絡確認すること。ただし、施工法等に関する疑問や変更に関する相談には応じません。

※ガス切断装置は、酸素・アセチレン用を準備します。プロパンガス用など他の方式は認めません。持参しても許可しません。

※アーク溶接装置は被覆アーク溶接装置を準備します。半自動機は使用を認めません。持参しても許可しません。

※穴あけ用材料支持台はボール盤用ベタバイス及びハネクランプを準備します。回り止め等は使用を認めません。